



# IDEA

1969. 3.

27号

提案制度運営委員会 • 編集担当 [ ] • [ ] • [ ]

今期のテーマ

環境整備



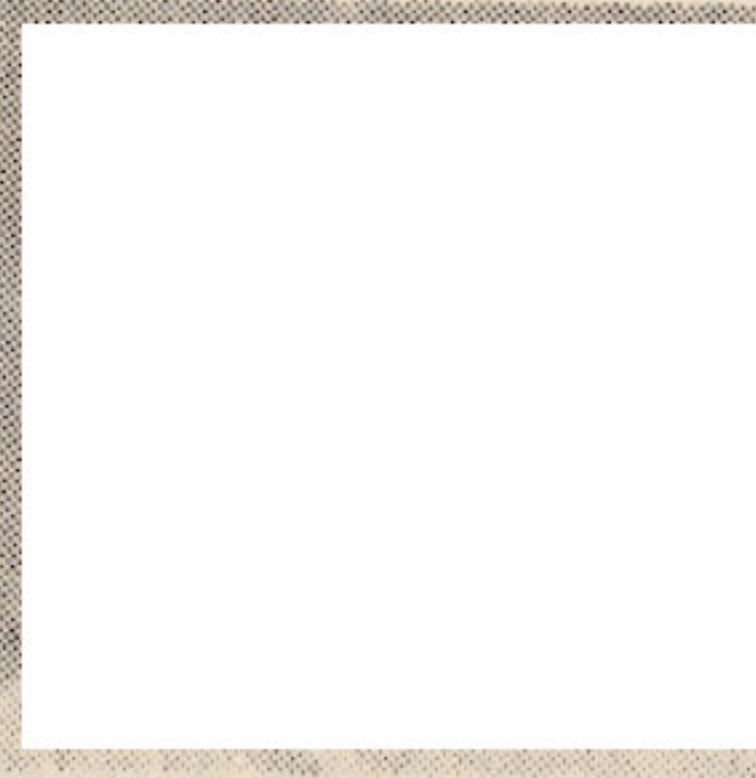





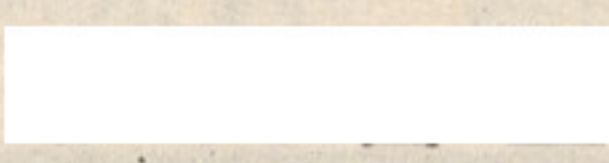

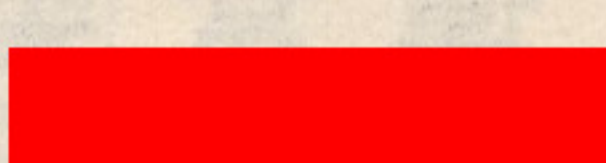
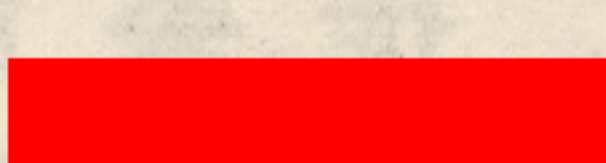
作業環境の改善  
危険災害の防止

身近かなところを  
もう1度よく見て

ペトリカメラ株式会社



# 44年2月期提案採用者紹介

				
				
組立製造部5課 6級 L3地板の改良	部品製造部6課 5級 ガイドピン抜取作業の改善 6級 Mチャージ桿工程削減と改善	埼玉製作所生産1課 6級 SPシャッターレバーAの工程削減	埼玉製作所光学課 6級 プリズム玉上げ用網の改良	埼玉製作所生産3課 6級 各種底板の検査処理の簡素化

## ■ アイデア応募結果のお知らせ

部門名	応募案件数	応募対象
光学部	9	78
組立製造部	40	305
部品製造部	17	181
埼玉製作所	16	200
一般事務部門	26	196
計	(108)	(960)

新製品の開発に関する、アイデア募集月間が終わったところで、応募状況をお知らせいたします。応募総数は108件でした。(別表参照)

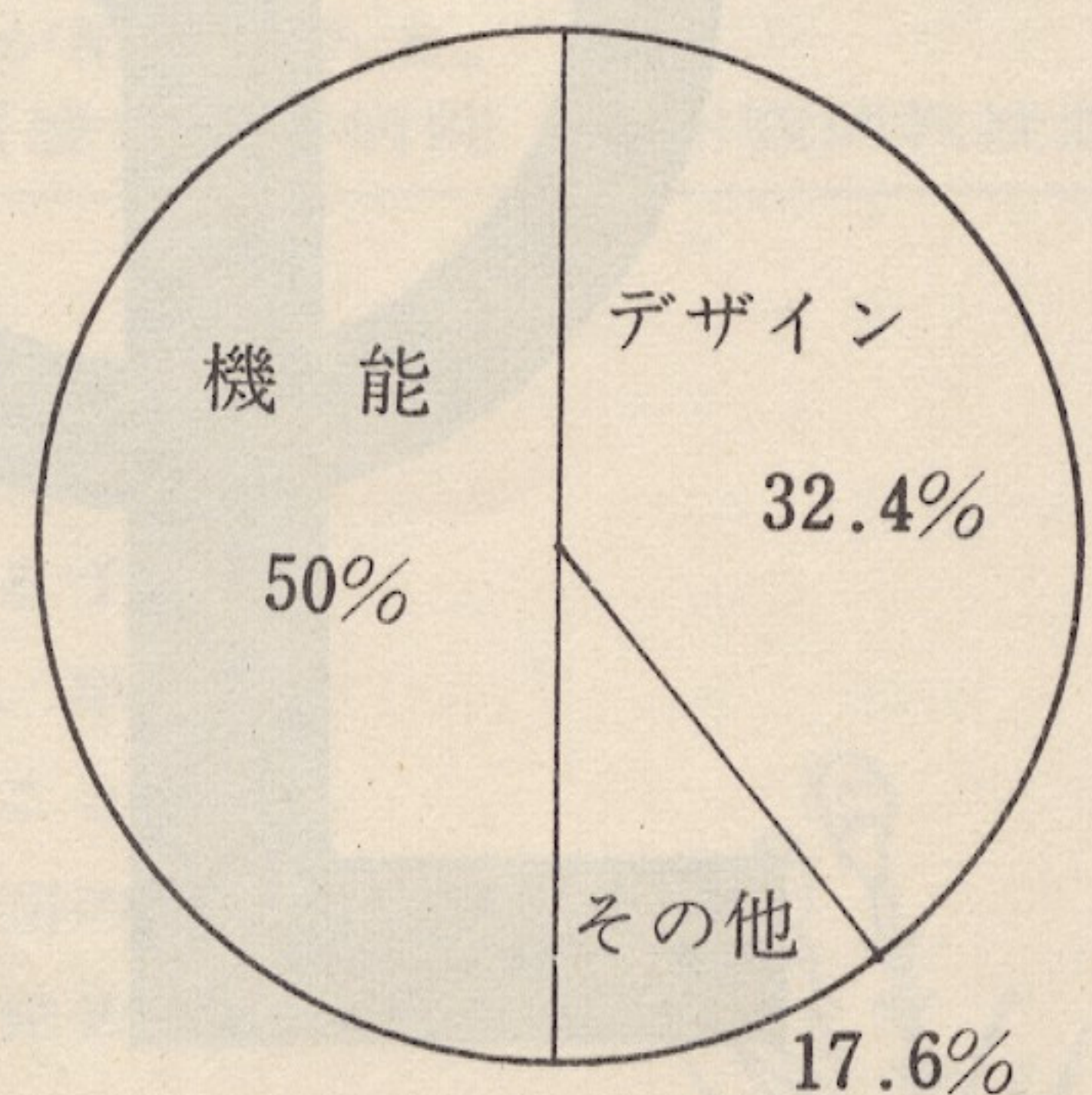


今回は特に機能的な改善につながるアイデアが全体の50%をこえ、次にデザイン変更に関するものが30%、その他が20%といったところです。部門別に比べてみると、事務系からの提案内容はデザインに関するものが案外多く、それに対して、生産

部門からのそれは、主に機能についての改善提案が主体になっているようです。



審査は審査委員会の都合で3月の初めに行なわれることになっており数日中に審査結果をお知らせいたします。





## 提案制度運営委員会年間行事計画

	44/4	5	6	7	8	9	10	11	12	45/1	2	3	
旬間テーマ	安全性向上		能率向上			品質向上			環境整備				
行事予定	ポスター募集(旬間の各テーマに関するもの)						不良防止アイデア募集						
月例	ポスター	旬間テーマと全社総運動を主旨として主要個所へ											
	放送	"										2回	
	ミーティング	各部毎月1回											
提案の日	統一朝礼	各部課別											
	放送	AM 10.00					PM 12.00						
	推進委員会	各部任意											
	表彰式	各部課別朝礼利用											
	アイデア紙布配	AM 11.55											

### ●新運営委員紹介

(部品4課)  
 (部品2課)

### “着想のオモシロさ”

アメリカの靴メーカーが2人のセールスマンをアフリカの奥地に派遣して、靴の新規開拓の打診をさせました。すると1人のセールスマンから電報が来ました。

「土人 ミナハダシ 見込ミナシ」と。

いま1人のセールスマンからは、

「土人 ミナハダシ 全部ニ ハカセタラ 有望ナ市場」と。二通りの報告がなされたと言う話があります。

わたしは、すべての人にとって現実の一つなのですが、その中に可能性を見出す人だけが、成功することを示していると思うのです。



—新書版より—

### 思うままに



私がカメラ業界に入りカメラの生産に従事してから既に30年、そしてその大半はペトリカメラと共に過されて来ました。考えますと種々の事がありました。仕事も種々の

仕事をやりました。その時どきに何時も必々と感じることは、新しい仕事の難しさでありました。

新しい仕事、そこには常に改革と改善の必要性が付きまとい、質と量に於いて現状を打破し前進させる任務がある訳で、私の場合改善とは現状の否定であり、又現状への疑問から始まりました。そして種々の失敗や廻り道をした末に、一番平凡で一番基本的な処で活路を見出すことが多かった様に思います。そしてその都度常に基本に忠実で、基本に添って進むことの大切さを知らされて居ります、基本を完全に飲み込み、そしてその上に立って応用動作が出来る様になるためには正しい訓練を数多く積み重ねることが必要だと云うことは、わかりきっていることなのですが、これが仲々思い付かず余計な苦勞をする訳であります。私の場合は何時でも何かに幸いされ幾つかのアイデアを捕み、現状の打破なり改善の具体的な行動に役立てて来た訳で本当に運が良かった訳であります。しかし運は待つ物でなく自から招く物だそうですから私は今後もそのために努力を続けて行く積りで居ります。カメラと共に30年、何時の間にか過ぎてしまった感じで仲々実感として捕めないで居りますが、カメラそのものについてもあまり大きな変革もなく、ただ世状の態勢に方向づけられて過して来た様に思え、カメラ界の独創的な姿勢から生れた画期的な変化のなかったことは何か淋みしい気がしてなりません。私は30年の経験を通じその中で現在の仕事に新しい創造性を見出したかったが、しかし過去の経験はあまり役には立たず、かえって経験に頼るより進歩して行く日常の情勢に身を投じ、その中から何かを捕みとることの必要性を強く感じて居るものであります。又吾々管理職にある者として、どこまでを自身でつかみ、どこまでを判断力にまかせるかと云うことを常に考えつつ、部のありかたについて常に努力している訳ですが、今年度は部品の共通性を高め作業の単能化を計り度いと考えて居ります。

又、用品類の生産に当り材質的に合成樹脂を本格的に考え、活用して行き度いとも考えて居ります。こういった面で今年辺りはカメラ界にも若干の変革があらわれるようにも思えるからであります。

部品製造部



自分を伸ばそう

あなたは山に登った経験があるだろう。一步一步踏みしめて登る五合目より六合目、胸突き八丁より頂上へ。眼前に広がる景色は、登った高さ以上にすばらしかっただろう。

常に一步でも高く登ろう・前へ進もうと心がけ、実行に努めるところにあなたの向上発展がある。

あなたの人生を実り多いものにするためには、今ただちにたゆみない歩みを踏み出すべきではなからうか。

1. 仕事に学ぼう

職場は現代に生きる勉強が実際にいろいろできる場でもある。誠実に仕事に励み、自分の能力をつちかおう。

2. 人に学ぼう

人生の先達である上司・先輩に進んで教えをうけ、またよき友と交わりを深め、一方読書のうちに人間の英知をくもう。

3. 変化に挑もう

あなたは無限の可能性に富んでいる。常に新鮮で素直な目と、柔軟な感受性に富む態度で未知に立ち向い、思索を練り自分を伸ばしていこう。

——人生は最大の芸術である。あなた自身を香り高い芸術作品に自らの努力で作らばよう。

ナグってやりたい？

過日、某テレビ番組で百人のサラリーマンに、「従来、上役や同僚をナグってやりたい、と思ったことがあるか？」との問に対し、「ある」との答が何んと88人もあった。これはオドロキというよりも、オソロシイことのように思えて仕方がなかった。その原因の多くは、注意、叱責、提案拒否などであろうが、上役の側にすれば部下の教育上心中泣いて練言せねばならぬせつなさもあり、やがて、当人がその立場になれば、了解する時もあるはずである。また、かつて現在重役の1人は、「入社間もない頃は、家へ帰ると大した原因がなくても、バカヤローと、どなったことが度々あった」と洩らしたが、とにかく人間は懸命にやっても、自信の割りにウマクいかず、自分で自分がイヤになり、つい「チクショー」となることもあるであろう。そして、さらにそのテレビ番組の「クヤシさのあまり、便所や床の中で泣いたことは？」に対しても、「ある」との答えが28人もあったのにも一驚を禁じ得ずボクは、従来いただいていた家族、社員、知友に対するコゴト無用論について、あらためて自信を得た次第だ。もっとも、何かのハズミで怒り出すと、とまらなくなり後悔することもあるから、あまり大きなこともいえぬ。しかし、まあ、万一にもコゴトをいわざるを得ない時は、熟慮深考する必要があるだろう。その上当人にすぐれた点があれば、コゴトついでに(?)ホメてやれば、相手も「オレの長所は分っているんだナ」と思い、頭にきつ放しということもあるまい。コゴトの効果100%というわけか。

上手にやせる方法



“食べもののカロリーを知ること”

まず規則正しい3食を守り、男は1日千カロリー、女は9百カロリー以上の食べものをとらない。腹が減ってしようがない人は、カロリーが少なく、量のあるもの、例えば、コンニャク、カンテン、大根、とうふ、ゼリー、ホウレン草、ハク菜、なっ菜、スイカ、ミカンなどを多く食べるのがコツ。いくら減食してもさっぱり……という人のカロリーを

計算したら、2千カロリーも食べていたという話がよくある。

“1人でやるよりグループで……”

やせる努力をはじめると、グループがよい。お互いに励ましになるし、3人寄れば文珠のチエで、満腹感を得る安い食品をみつけたり、カロリー計算に強い人がいたり、意外に苦勞なくやせられる例が多い。

やせるためには、最初の1ヶ月が辛い。とくに2週間目ぐらいが苦しい。しかし、少なくとも半年から1カ年頑張らないとだめ。1年たてば、胃が小さくなったように、何杯もごはんが食べられなくなる。それまでの辛棒が大切。

“家族の協力が成功のカギを握る”

奥さんが「やせる運動」をはじめても家族が協力してくれなければだめ、はじめの1ヶ月はイライラして怒りっぽくなるし、男だと「もっと食わせろ」とからみたくなる。そこでカロリーの低い食べものをつくり、「頑張りましょう、スマートになるまでは……」などと励ましてほしいもの。ごはんは軽く1杯で210カロリーもあるから、グッド・バイ。でん粉と糖分も大敵だから、肉や魚、かまぼこ、貝、こんぶ、ひじきなどと、野菜類をたっぷり食べるといった食生活になるので、減食とはいっても費用がかかる。よく体操をしたらやせたというが、自由に食べて体操をしてやせられるものではない。やせるためには、理屈にあった減食をすることが第一である。

(慶応大学病院 教授談)

● コーナー

今回運営委員の会議出席率を発表する予定でございましたが、紙面の関係でのせることが出来ません。次回の号には間違いなく発表致します。

